

## 仙台市長 メッセージ

---

本市における過労死等防止対策推進シンポジウムの開催にあたりまして、一言挨拶を申し上げます。また、日頃より仙台市政の推進に格段のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

我が国では、依然として、過労死等により多数の方がお亡くなりになる大変に深刻な状況でございます。ご本人はもちろん、その家族や社会にとってもかけがえのない命を失うという痛ましい事態をなくしていく必要がございます。

このような中、国においては、平成30年7月、「過労死等の防止のための対策に対する大綱」について、労働時間、勤務間インターバル制度、年次有給休暇及び事業場におけるメンタルヘルス対策について数値目標を定めるなど、大きな見直しが行われました。

本市においては、平成30年3月、「第2期いきいき市民健康プラン後期計画」を策定し、すべての市民が健康で明るく元気に生活できる市民生活の実現に向けた取り組みを進めるとともに、本年3月、「誰も自死に追い込まれることのない仙台の実現」を目指し、仙台市自殺対策計画を策定しました。

この計画では、総合的な自殺対策を推進することとしておりますが、その中でも、市民の皆様や地域、関係機関・団体との連携を図りながら、自死防止を推進し、過労による自死の防止に繋げていくこととしており、本市としても、皆様のお力添えを賜りながら対策に取り組んでいく所存です。

最後に、本日の開催にご尽力された皆様に敬意を表しますとともに、このシンポジウムが多くの皆様の過労死等に対する関心や理解をさらに深め、今後の過労死等防止対策の一層の充実・発展に大きく寄与することを期待し、開催に寄せる言葉といたします。

仙台市長 郡 和子

---